

10月16日朝会の校長の話(概要)

ようやく涼しくなってきましたが、今年の夏は異常な暑さが続きました。地球温暖化の影響ともいわれていますが、人間が活動することによって二酸化炭素という空気が増えることで、世界の空気が暖まっているために、様々な悪い影響が出ていることが分かっています。そのため、世界中の国で、物を燃やして二酸化炭素が出ないように様々な努力をしています。日本でも「3R」とか「4R」といって、ゴミを減らしたり、もう一度使ったり、違う物に生み変えたりするようにしています。谷中小でも、給食の時に出るゴミを減らそうと努力をしています。谷中小の給食はとっても美味しいとよく言われています。栄養士の畠山先生や調理室の職員さんが、環境のことも考えながら、心を込めて献立を考えたり調理したりしてくれています。残さず食べることも世界を助けることにつながると考えると凄いことですね。

今週10月20日は、リサイクルの日にもなっています

おうちで出たゴミでリサイクルできるものは、もってきてくださいね。環境委員会の人達も世界のためにがんばってくれています。協力しましょう。

